

## 紀要『言語と文化』第5号, 第6号掲載の平尾論文について

本年2月17日日本学法学部教授平尾節子氏より, 本誌掲載の平尾論文2編において盗用を行ったとの申し出を受けました。本誌編集委員会で平尾論文と原典とを対照し検討した結果, その事実があったことを認めざるを得ないという結論になりました。本委員会としてはこれを遺憾に思うとともに, 原著者(東眞須美氏, 沖原勝昭氏, 林桂子氏)の名誉回復のため, 以下に原典と平尾論文の盗用箇所を掲げます。(なお, p以下の数字は平尾論文と原典の対応箇所が掲載されているページを示します。)

(1) 平尾節子「中国における外国語教育の研究: 北京・天津・上海」『言語と文化』第6号(通巻第33号) pp.79-107. 2002年2月

原典: 大学英語教育学会関西支部「海外の外国語教育研究会」編『東アジアの外国語教育・日本の外国語教育診断』第2章「中国」, 1999年3月. 編集代表: 東眞須美

当該箇所:

[平尾論文]	[原典]
1 「はじめに」 p.80	1 「はじめに」 p.28
2 「歴史・変遷」 pp.80-82	2 「建国以後」 pp.29-30
3 「1990年代」 pp.82-83	3 「開放政策」 pp.30-31
4 「制度の概略」 p.85 「制度図」 p.86	4 「制度の概略」 p.32 「制度図」 p.33
5 「外国語教育の目標」 pp.86-87	5 「教育制度」 pp.32-33
6 「規制緩和」 p.87	6 「規制緩和」 p.33
7 「目標」 pp.87-88	7 「目標」 pp.34-35
8 「英語授業」 pp.92-93	8 「主たる教授法」 pp.35-36
9 「初級中学における教科書」 pp.93-94	9 「初級中学における教科書」 p.37
10-11 「大学入試」 p.101	10-11 「大学入試」 pp.42-43
12 「英語到達度テスト」 pp.101-102	12 「試験問題の特徴」 pp.43-44

(2~3および「制度図」は東眞須美分担執筆; 1, 4~12は沖原勝昭分担執筆。)

(2) 平尾節子「フィリピンにおける言語教育政策」『言語と文化』第5号（通巻32号）  
pp.13-35. 2001年7月.

原典：林桂子「フィリピン共和国（The Republic of the Philippines）の言語政策」大  
学英語教育学会関西支部「海外の外国語教育研究会」での研究発表資料，1999  
年10月9日

当該箇所：

[平尾論文]	[原典]
1-7 「歴史・変遷」 pp.16-17	1-7 「歴史・変遷」 pp.2-5
8 「学校教育：EDCOM」 p.28	8 「EDCOM」 p.6
9 「Gonzales」 p.29	9 「同上」 p.6
10 「学校教育」 p.29	10 「考察」 p.7
11 「Sibayan」 p.29	11 「将来のフィリピンの言語教育」 p.7
12-23 「教育目標」「言語教育」 pp.31-33	12-23 「教育省」「教育目標」「教育制度」 pp.7-13
24-26 「最近の動向」 p.34	24-26 「教育予算」 p.1

2004年7月29日

愛知大学語学教育研究室紀要『言語と文化』

編集委員長 荒川清秀